

ワコールはミツフジとブラジャー型ウェアラブル『iBRA(アイブラ)』を共同開発 ～働く女性の健康をサポート～

株式会社ワコール（本社：京都府京都市、代表取締役社長：伊東 知康）は、ミツフジ株式会社（本社：京都府精華町、代表取締役社長：三寺 歩）と共同で、働く女性の健康管理をサポートすることを目的としたブラジャー型ウェアラブル『iBRA（アイブラ）』を開発しました。



ワコールは、「世の女性に美しくなって貰う事によって広く社会に寄与する」という目標のもと、女性のからだどころに寄り添い、「美」「快適」「健康」の3つの価値を提供しています。昨今は、様々な分野で女性就労者は増加傾向にあり、女性の下着に求めるものも多様化しています。日常や運動などのシーンに適した商品に加え、女性の健康をサポートする領域へ拡大することで新たな下着の可能性を探り、あらゆるシーンでのお客様満足の向上と新たなマーケットの開発をめざしています。

今回の共同開発では、ワコールの女性下着の商品開発力とミツフジのウェアラブル IoT 製品の総合ブランド「hamon（ハモン）」を組み合わせることで、働く女性の健康管理をサポートするブラジャー型ウェアラブル『iBRA』を開発。ワコールの既存のノンワイヤーブラをベースに、女性が職場で違和感なく着用でき、また、正確なデータを取るために必要な女性の身体に密着できる構造を新たに設計・開発しました。

開発にあたっては、Peach Aviation 株式会社（本社：大阪府、代表取締役 CEO：井上 慎一）にも協力をいただき、客室乗務員の業務中に着用検証を実施。ワコール、ミツフジ、Peach Aviation の3社による「働く女性のためのウェアラブルプロジェクト」を通して、働く女性のリアルな声を反映させました。

なお、共同開発商品は2019年7月よりミツフジ株式会社が販売します。

ワコールでは、今回のブラジャー型ウェアラブルの共同開発をきっかけに、さまざまな分野で就労されている女性のニーズを掘り起し、各分野での女性の健康をサポートする商品開発に取り組みます。

<商品概要>

○商品名：iBRA（アイブラ）

○品番：CGG239

○サイズ：M・L

○カラー：OC（サンドオークル）

○特長：快適かつ美胸をかなえるウェアラブルインナー

- ・ノンワイヤーでつけごちがラクなのに、左右一体型のパッド内蔵で立体感のあるバストシルエットを実現
- ・上下辺はフラット仕上げで脇・背中に段差がつきにくい
- ・スキンカラーでアウターに透けにくい
- ・着脱式のトランスミッター（取得した生体情報をアプリに転送する送信器）は、動きを妨げない前中心に配置し、表からは見えない設計

※データ取得時は、ミツフジ株式会社のトランスミッターを装着

○発売予定日：2019年7月よりミツフジ株式会社が法人向けに販売

○初回納入枚数：3,000枚



※「iBRA（アイブラ）」は株式会社ワコールの登録商標です。

〔報道関係の方からのお問い合わせ先〕

株式会社ワコール 広報・宣伝部 TEL：075-682-1006 FAX：075-682-1103